



貝塚市議会だより



発行部数：32,700部
発行単価：5.46円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311
ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/> メール gikai-h@city.kaizuka.lg.jp



平成20年第2回(6月)定例会は、6月12日から27日までの16日間の会期で開催しました。本定例会には、土地改良事業、耕地災害復旧事業分担金等条例の一部改正をはじめとする議案8件、平成19事業年度土地開発公社決算報告などの報告12件、また、議会議案として農業委員会委員推薦など2件が提出され、原案どおり可決・承認・賛成しました。

6月定例会

土地改良事業、耕地災害復旧事業分担金等条例の一部改正など可決

暑中お見舞い申し上げます 貝塚市議会

第3回 定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
8月26日(火)	議会運営委員会	傍聴室
9月2日(火)	本会議(提案説明・一般質問)	議場
9月3日(水)	産業常任委員会	傍聴室
9月4日(木)	厚生常任委員会	傍聴室
9月5日(金)	総務常任委員会	傍聴室
9月8日(月)	議会運営委員会	傍聴室
9月12日(金)	議会運営委員会	傍聴室
9月18日(木)	本会議(委員長報告・採決)	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。

土地改良事業、耕地災害復旧事業分担金等条例の一部改正
独立行政法人緑資源機構が解散したことに伴い、農用地総合整備事業に係る負担金を徴収する根拠規定などについて整備するための改正

南部大阪都市計画三ツ松地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定
南部大阪都市計画三ツ松地区地区計画の区域内における建築物について、健全で良好な住環境の形成を図るための制限を行うための制定

住宅、診療所、巡査派出所
○用途の制限

一般会計補正予算
一般会計の補正は、集中豪雨による災害復旧費の追加で、予算規模は歳入歳出それぞれ

罰則
建築物の用途、敷地面積、容積率、高さなどの制限に違反した者は20万円以下の罰金

施行日 条例の公布の日

5月臨時議会
正・副議長など議会役員を選出
平成20年第1回臨時会は、5月21日に会期1日で開催しました。この臨時会では、議長に南英太郎議員、副議長に田畑庄司議員の選出をはじめ、議会運営委員会・常任委員会・特別委員会などの各委員の選任と各組合議会議員の選出を行いました。また、監査委員の選任について同意を求めた件が提出され、北尾修議員の選任に同意しました。

条例

- 敷地面積の最低限度 百五十平方メートル
- 容積率の最高限度 10分の10
- 高さの最高限度 10メートル
- 垣又はさくらの構造の制限 生垣又は植栽などにより美観に配慮する緑化に努めたフェンスなどに限る

人事

議会は、6月27日の本会議で人権擁護委員候補者と農業

- ◆農業委員会委員
東 隆一氏
麻生中289番地
北野 清治氏
海塚173番地
奥野 学氏
海塚155番地の1
竹下 義之氏
東山二丁目7番8号
- ◆人権擁護委員
浅野 孝治氏(新任)
海塚549番地

提出案件と議決結果

平成20年第1回臨時会及び第2回定例会に提出された主な案件と議決結果は、次のとおりです。

第1回(5月)臨時会

- ◆議長選挙の件など選挙8件.....選挙
- ◆監査委員の選任について同意を求める件.....同意
- ◆農業委員会委員推薦の件.....可決
- ◆閉会中の委員会の継続調査の件.....可決

第2回(6月)定例会

- ◆土地改良事業、耕地災害復旧事業分担金等条例の一部改正の件.....可決
- ◆南部大阪都市計画三ツ松地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例制定の件.....可決
- ◆平成20年度一般会計補正予算(第1号)の件.....可決
- ◆平成20年度財産区特別会計補正予算(第1号)の件.....可決
- ◆処分報告平成20年度老人保健特別会計補正予算(第1号)の件.....承認

人事

- ◆人権擁護委員の候補者推薦について意見を求める件.....賛成
- ◆農業委員会委員推薦の件.....可決

意見書

- ◆子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書の件.....可決

その他

- ◆沢排水区管渠築造工事第1工区の工事請負契約を締結する件.....可決
- ◆加神島中処理分区分水布設工事第5工区の工事請負契約を締結する件.....可決
- ◆工作物除去及び土地明渡請求訴訟を提起する件.....可決

それ六三〇万円増加し、予算総額は三〇四億八七八万七千円になりました。特別会計補正予算 財産区特別会計で、掘財産区外1財産区財産管理費で二五三万六千円の振替補正が行われました。また、老人保健特別会計で、償還金、前年度繰上充用金として一億四七三万五千円の追加補正が行われました。

委員会委員の推薦について

それぞれ全会一致で賛成・可決しました。

一般質問から

第2回定例会(6月12日)に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

本市の小・中学校の体育館及び校舎の耐震化について

《市民クラブ》

【問】中国、四川省で発生した大地震では、約七千棟もの学校が倒壊し、子ども達が大量亡くなりました。四川大地震は私たちに授業中の被災がこれほどの犠牲を生んでしまうという警鐘を鳴らしていると思わざるを得ません。個々の建造物の耐震性を公表した上で、これからの耐震化を加速すべく、あらゆる対策を早急に進めるべきだと考えます。耐震化にどれだけの予算が組めるのか、国の補助

が引き上げられる今、これを機に検討すべきです。

【答】昨年9月の一般質問以降の小・中学校の耐震化の進捗状況について、今後の小・中学校の耐震化計画と市民への公表予定について。また、子ども達と教員の地震に対する認識や危機意識の向上をめざす目的で、模擬地震を体験する授業などの具体案は検討されているのかをお尋ねします。



建設中の西小学校体育館

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

市立貝塚病院の医療費未収金実態および徴収について

《公明党議員団》

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【答】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

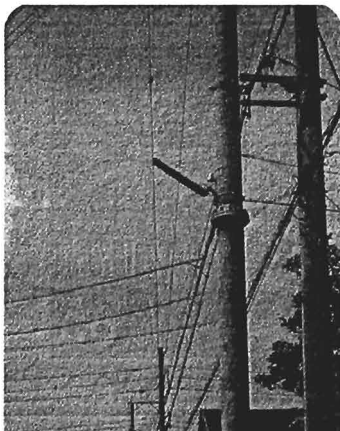
本市の防犯灯設置について

《市民クラブ》

【問】防犯灯を設置することで夜間の犯罪率が低下することとは統計的にも明らかにされています。防犯灯の設置を申請するには、メンテナンスも含めて受け皿となる団体が必

要とされ、その大半を町会・自治会が担っています。

【答】本市の約2割の世帯が諸事情により町会・自治会未加入となっており、それらの市民から防犯灯新設の相談をよく受けます。



防犯灯で安全・安心なまちづくり

近隣2世帯以上の申請があれば、町会・自治会と同等の助成が受けられると聞いていますが、手続き上の複雑さと設置後の電気料金の負担により申請に踏み込まないのが現状ではな

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

国民健康保険料について

《日本共産党議員団》

【問】本市では、国保料の値上げを12年間据え置き、とりわけ低所得者層を対象にした手厚い軽減措置の対策がとられています。

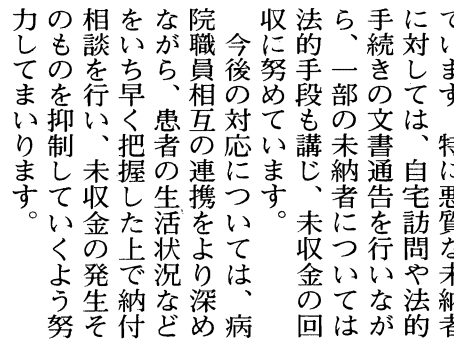
【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。



市立貝塚病院窓口



国保年金課窓口

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

【問】患者の方から受け取る診療報酬の未収金は数年前から全国的に急激に増大しています。医師法により診療を拒否できないという状況下で、未収金となるリスクの高い患者に対し、今後、病院としてどうするかという点において考えています。

市民の安全・安心のすゝめ

《自由市民》

【問】今回の道路交通法改正の中で、6月から13歳未満の子どもが自転車に乗る場合、保護者によるヘルメット着用が義務付けられました。警視庁の調べで、自転車乗車中の死者は昨年1年間で七四五人、うち67・2パーセントが頭部損傷によるものでした。

また、条例の制定と同時に、市民の負担を減らす意味でも幼児にはヘルメットの貸し出しなども視野に入れて考えてはいかがでしょうか、お尋ねします。



自転車の子どもにヘルメット着用

【答】学校入学前の幼児を保護者の乗車する自転車に同乗させる場合や13歳未満の児童が一人で自転車に乗車する場合、自転車が転倒し、頭部を強打する事故の発生やその危険性が高いことは認識しています。ヘルメットの着用が、今回の道路交通法の改正では努力義務です。現時点では国の法律を上回る市条例を制定することは考えていません。着用される子ども達も一人でも増え、保護者の方々にも着用の意識を持っていただけるよう交通安全運動街頭キャンペーンや、交通安全教室などで道路交通法の改正内容を十分に市民啓発し、自転車の交通ルールの普及に機会あることに関係機関と共に取り組んでまいります。

農業行政のすゝめ

《日本共産党議員団》

【問】農水省は、先日、全国の農産物の直売所を対象にした地産地消活動などの調査で、「昨年度の1直売所あたりの年間販売額は、前年度に比べて2割近く増えた」と発表しました。本市でもJAや第3セクターが運営する直売所に加え、新たに生産者や

生産グループが運営する直売所も増えており、地産地消や食の安全を重視した地域づくりが進められています。

直売所や産地がにぎわい、消費者との交流も盛んで、学校給食に地場農産物を供給する取組みも広がっています。こうした地域の自主的な取組みに、本市としても支援していく必要があると考えます。

また、農業を営むに当たって、市独自の支援策も必要です。とりわけ、水の管理やあぜ道の草刈り、農道や水路の管理などは広範な農家の共同によって担われていきます。これらの整備支援をどのように計画しているのか、お尋ねします。



【答】現在、「ほの字の里」「彩の谷たわわ」や泉佐野市にある「こーたりーな(JA

大阪泉州)の直売所に、本市で合わせて二、三人の方が出荷されています。今後とも協力し、このような小規模農業者の方々、直売所へ出荷しやすい環境をつくり、市民の皆様が新鮮で安全な農産物を提供することにより、貝塚の農業振興を図るよう努めてまいります。

次に、農業にとって不可欠である農道、水路、ため池などの農業用施設の整備については、地元水利組合、実行組合と充分協議を行いながら、年次計画を立て実施しており、特にため池の改修については、危険度の高い箇所から計画的に改修に努めています。環境面からは、ヘドロ・ゴミなどの処理については浚渫

思いやり駐車区画の整備のすゝめ

《公明党議員団》

【問】スーパーや公共施設などの駐車場には、入り口に近い位置に、車いすマークの身障者用駐車区画が設置されています。しかし、身障者には車いすを利用している方だけではなく、外見からは判断できない心臓・呼吸器・腎臓などに疾患のある内部障害の方も多数おられます。健常者と同じように歩行しにくい高齢の方、妊娠中の方、ベビーカーを利用している方、視覚障害や聴覚障害のある方なども同様です。

このため、近年では、車いす使用の身障者に加えて、内部障害のある方や高齢の方、妊娠中の方なども利用できること、

【答】現在、市庁舎などの一定規模の駐車場を有する公共施設においては大阪府のまちづくり条例の誘導基準に基づき、車いす使用者駐車可能スペースを確保しています。

「思いやり駐車区画」とは、ベビーカーを押す人や妊娠している人、内部疾患があり介助が必要な人などが安全に車を降り降りしていただくために区画を大きめにとった駐車スペースとして、三重県が取り組んでいると聞いています。

後期高齢者医療制度のすゝめ

《日本共産党議員団》

【問】現代版「うば捨て山」とも言われる血も涙もない後期高齢者医療制度は、一部の見直しで解決できるものではなく、廃止するしか解決の道はありません。しかし始まっている制度であることから、行政には選択を迫られた障害のある65歳以上75歳未満の高齢者に制度の内容を正確に知らせ、丁寧に対応し、要望に応える義務があります。どんな取組みをしてきたのか、お尋ねします。

【答】全対象者に個別に制度

【問】1年以上滞納すれば保険証を取り上げて、資格証を発行することになっていきます。生活に困窮する高齢者が保険証まで取り上げられるという悲惨な事態を生まないためには、高齢者の立場に立つ

【答】大阪府後期高齢者医療広域連合では、災害その他の政令で定める特別な理由もなく保険料を滞納し、納期から1年間、保険料の納付を行わない場合に、被保険者証の返還を求め、資格証明書を交付することとなり、その具体的な適用基準や、事務手順については、府内の統一的な基準のもとで実施することとなります。本市としては、資格証明書の運用については、市民の命と健康を守るという観点を反映するよう努めてまいります。

掲載内容以外の一般質問項目

1. 乳幼児医療費助成制度について
 - (1) 助成年齢の引上げについて
2. 生活保護行政について
 - (1) 法を遵守した生活保護行政の取組みについて
 - (2) 国の通院移送費の打ち切りについて
3. 貝塚市のパートバンク設置について
4. 市民サービス向上のための申請手続きの改善について
5. 「大阪維新」プログラム(案)の本市への影響について
 - (1) 影響額と詳細について
 - (2) 福祉4医療について
 - (3) 35人学級と学校警備員について



庁舎前障害者用駐車区画

「思いやり駐車区画」については、今後、先進事例などを参考に研究してまいります。

国際シンボルマークである車いすマークを表示した駐車区画については、新バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準において、車いす使用者に限定せず、身体の機能上の制限を受ける高齢者・障害者などであれば、利用することが可能となっていますが、車いす使用者以外の方については、気兼ねなく利用することが困難とも考えられますので、

【問】大阪府後期高齢者医療広域連合では、災害その他の政令で定める特別な理由もなく保険料を滞納し、納期から1年間、保険料の納付を行わない場合に、被保険者証の返還を求め、資格証明書を交付することとなり、その具体的な適用基準や、事務手順については、府内の統一的な基準のもとで実施することとなります。本市としては、資格証明書の運用については、市民の命と健康を守るという観点を反映するよう努めてまいります。



意見書 (抜粋)

6月27日の本会議で次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

◎子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書

本市議会は国および政府に対し、子宮頸がん予防ワクチンの早期承認に向けた審査を進めるとともに、予防ワクチンが承認された後は、接種への助成を行うことを早急に実現するよう強く要望する。

(提出先)

内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆・参両議院議長

6月23日開催の議員総会で次の報告・提案がありました。

開発が予定されている三ツ松地区



議員総会での報告・提案事項

正・副議長及び各会派所属議員

(平成20年 5月21日現在)

- ★ 議長 南 英太郎
★ 副議長 田畑 庄司
★ 日本共産党議員団 (3人)
◎竹下 義之・田崎 妙子・尾崎 義彦
★ 市民クラブ (4人)
◎奥野 学・松波 謙太・阪口 芳弘
南野 敬介
★ 自由市民 (5人)
◎食野 雅由・田中 学・山本八重子
泉谷 光昭・池尻 平和
★ 公明党議員団 (4人)
◎森 美佐子・中山 敏数・北尾 修
宮本 高志
★ 拓進クラブ (2人)
◎藪内 留治・新川 節雄
(◎は会派代表者)

行政視察の受け入れ状況

平成20年4月から6月までに受け入れた行政視察は、次のとおりです。

Table with 4 columns: 来訪日, 自治体名, 人数, 視察項目. Row 1: 5月13日, 福岡県大牟田市, 5, 新採職員育成5箇年計画

委員会の所属委員名と所管

(平成20年 5月21日現在)
(◎委員長・○副委員長)

- ◆議会運営委員会 7人
◎奥野 学○竹下義之・森美佐子・中山敏数・藪内留治・山本八重子・食野雅由
◇所管事項
▼会期の決定、議事日程の作成及び議案等の審議方法に関する事項▼議会関係例規の制定、改廃等に関する事項▼議会費予算に関する事項▼議会が主催する行事に関する事項▼執行機関からの要請事項の取扱いに関する事項▼その他議会の運営に関し、議長が必要であると認める事項
《常任委員会》
◆総務常任委員会 7人
◎森美佐子○田中 学・南英太郎・宮本高志・尾崎義彦・新川節雄・阪口芳弘
◇所管部局
▼都市政策部〔企画課・人権政策課・情報管理課・交流推進課・ひとふれあいセンター〕▼総務部〔庶務課・秘書課・行財政管理課・人事課・課税課・納税課・契約検査課(工事請負契約に係る事項を除く)〕▼環境生活部〔市民課・環境政策課〕▼会計課▼消防本部▼教育委員会▼選挙管理委員会▼公平委員会▼監査委員▼固定資産評価審査委員会▼他の常任委員会の所管に属さない事項
◆厚生常任委員会 7人
◎泉谷光昭○松波謙太・田畑庄司・北尾 修・田崎妙子・藪内留治・山本八重子
◇所管部局
▼環境生活部〔廃棄物対策課・生活衛生課〕▼健康福祉部〔社会福祉課・高齢介護課・障害福祉課・児童福祉課・国保年金課・健康推進課・市民福祉センター・やすらぎ老人福祉センター〕▼病院
◆産業常任委員会 6人
◎食野雅由○中山敏数・竹下義之・池尻平和・奥野 学・南野敬介
◇所管部局
▼都市政策部〔都市計画課・自然遊学館〕▼総務部〔契約検査課(工事請負契約に係る事項)〕▼環境生活部〔商工観光課・農林課〕▼建設部〔道路交通課・建築住宅課・施設保全課・東山丘陵地開発課〕▼上下水道部〔総務課・営業課・水道工務課・下水道管理課・下水道整備課〕▼農業委員会
《特別委員会》
◆関西国際空港問題特別委員会 9人
◎尾崎義彦○阪口芳弘・森美佐子・宮本高志・新川節雄・山本八重子・泉谷光昭・池尻平和・南野敬介
◇付託事件
関西国際空港の全体構想等に関する審査並びに調査研究
◆環境問題対策特別委員会 9人
◎藪内留治○田崎妙子・中山敏数・北尾 修・竹下義之・田中 学・食野雅由・奥野 学・松波謙太
◇付託事件
本市域における環境問題に関する審査並びに調査研究

議員総会から

南部大阪都市計画地区計画の決定について(報告)
平成10年5月の都市計画法の改正により、市街化調整区域においても市が定める地区計画の内、地区整備計画を定められたもの限り、その内容に適合するものであれば開発が可能となりました。

性がよく、開発のポテンシャルが高い三ツ松地区で、良質な居住環境の整備を図るため自然環境と調和した緑とるるおののある郊外住宅地区として、A地区(開発予定地区)B地区(既存の地区)と分けて良好なまちづくりのためそれぞれ規制し、また風致地区にふさわしい環境を形成し、維持、保全することを目標として地区計画を決定したものです。

また、A地区(開発予定地区)については、永寿小学校及び第四中学校通学区域になります。
なお、A地区(開発予定地区)については、永寿小学校及び第四中学校通学区域になります。

組合議会等議員活動状況

- 5月
2日 議会運営委員会
14日 議員総会
21日 本会議
6月
5日 議会運営委員会
12日 本会議(提案理由説明・一般質問)
13日 産業常任委員会
17日 総務常任委員会
18日 議会運営委員会
23日 議員総会
5月
8日 都市計画審議会
13日 全国自治体病院経営都市議会協議会総会
26日 文化振興事業団評議員会
28日 全国市議会議長会総会
30日 都市整備公社評議員会
6月
2日 民生委員児童委員推薦会
6日 港湾振興会総会
10日 大阪府都市競艇組合議会南部ブロック会議
16日 農業委員会総会
20日 大阪府都市競艇組合議会定例会

市議会だより編集委員

市議会だより第65号をお届けします。本号から私たちが編集を担当することになりました。これからも親しみやすい紙面づくりに取り組みますので、よろしくお願ひします。



委員 竹下 義之



委員 森 美佐子



副委員長 田畑 庄司



委員長 南 英太郎



KAZUKA



委員 奥野 学



委員 食野 雅由



委員 藪内 留治